

# 代表質問通告書

令和4年2月

番号	質問議員 (申告時間) 【質問方式】	質問要旨
1	佐藤 浩 (60分) 【一問一答】	<p>1 令和4年度施政方針について (1)</p> <p>(1) 「地域の活力を高めるまちづくり」について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 新型コロナウイルス感染症への対応について</li> <li>② 人口減少対策について</li> <li>③ 「まち・ひと・しごとの創生」について <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 起業がしやすい環境づくりの具体は</li> <li>・ NEC跡地利活用方針のバックボーンと裏づけは</li> <li>・ 高校生等に対する下宿・アパート家賃支援の具体は</li> <li>・ スポーツの大規模大会の支援の具体は</li> <li>・ 都市計画道路の整備検討の具体は</li> </ul> </li> </ul> <p>2 令和4年度施政方針について (2)</p> <p>(1) 「総合計画の着実な推進」について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 「地域資源をみがき生かせる魅力あるまち」について <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 有害鳥獣の被害防止等の支援拡大の具体は</li> <li>・ 農業振興の具体は</li> <li>・ 林業振興の具体は</li> <li>・ 商店街の再生の具体は</li> </ul> </li> <li>② 「みんなが交流して地域が賑わう活力あるまち」について <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 協働のまちづくりのリーダー育成促進の具体は</li> <li>・ 地域活性化と新たな人材や若い世代の移住定住策の具体は</li> </ul> </li> <li>③ 「郷土の恵みを未来へ引き継ぐ自然豊かなまち」について <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 水道事業の有収率向上を図る具体は</li> </ul> </li> <li>④ 「みんなが安心して暮らせる笑顔あふれるまち」について <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 深刻な状況にある医師確保の具体策は</li> <li>・ 保育人材の確保策は</li> </ul> </li> </ul> <p>3 令和4年度施政方針について (3)</p> <p>(1) 地域協働体への具体的な取り組みは</p> <p>(2) 更なる行財政改革の推進は</p> <p>4 令和4年度教育委員会教育行政方針について</p> <p>(1) 室根小学校について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 建設工事の進捗状況は</li> <li>② 開校へのスケジュールの見直しは</li> <li>③ 予想される影響とその対策は</li> </ul> <p>(2) 花泉小学校について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 建設工事の進捗状況は</li> </ul> <p>(3) 一関小学校について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 新校舎建築の検討状況は</li> <li>② 建築までのスケジュールを示せる時期は</li> </ul>

2	小野寺道雄 (50分) 【一括】	1 令和4年度施政方針について (1) 地域の活力を高めるまちづくり ① 人口減少対策に向けた取り組みとして、3つの会議体を立ち上げ、意見聴取を行っているが、国勢調査等の人口データをどのように分析しているのか (2) 総合計画の着実な推進 ① 農業経営の安定化を図るため高収益作物への転換を推進するとしているが、施策の内容と目標とするところは ② テレワークの普及と啓発の取り組みは ③ ワークেশョンの受け入れ環境の整備の具体策は ④ 新笹ノ田トンネル整備促進の取り組みと実現に向けての課題は ⑤ 高齢者の社会参加と社会貢献活動の促進の取り組みは (3) 総合計画後期基本計画に掲げる重点プロジェクト ① ILCへの取り組みは (4) 市政運営の基本について ① 将来世代まで見渡した財政運営を行い、安定的な行財政運営に努めていくとしているが、現状と課題についてどのように認識しているのか ② 平泉町と宮城県北の各市を重要なパートナーとして、暮らしに必要な機能の総体として確保するとともに、より強く魅力あふれる圏域を目指すとしているが、目指す圏域のエリアは ③ SDGsの市民の理解促進の取り組みは 2 令和4年度教育委員会教育行政方針について (1) 学校と地域の協働推進プロジェクト ① 学校運営協議会(コミュニティ・スクール)の取り組みは
---	------------------------	--

3	千葉大作 (50分) 【一問一答】	<p>1 新型コロナウイルス感染症への対応について          新型コロナウイルスの変異株「オミクロン株」が猛威を奮い、政府もワクチン接種回数を1日100万回とするなど政策の転換をしつつある中で、岩手県においても毎日100人を上回る罹患者が続いている          特にオミクロン株は低年齢層にも感染しやすい傾向にあり、学校、保育園等に通う子供たちにも広がっている          そこで一関市の今後の対応について伺う</p> <p>(1) 政府は優先順位をつけて、エッセンシャルワーカーのワクチン接種を進めているが、市の教職員、保育士、放課後児童クラブ指導員、消防士、警察官等に対する対応を伺う</p> <p>(2) 小児へのワクチン接種について市の対応を伺う</p> <p>(3) 変異株オミクロン株は罹患しても重症者が少なく、インフルエンザと同じではないかと考える方々も出てきていると仄聞する高齢者の接種状況を伺う</p> <p>2 NECプラットフォームズ株式会社一関事業所跡地の利活用について</p> <p>(1) 跡地利活用は前市長時代、議会において2回否決されている          これを覆すために議会にどう理解を求めていく考えか伺う</p> <p>(2) 商工会議所を初め各種団体等に説明会が開催されているが、その反応を伺う</p> <p>(3) 面積8万3,000平方メートルを上回る土地で、約19億円に上る土地となる雇用を生むためには、民間の活力を利用し、プロポーザル方式で当市にふさわしい提案を求めることが望ましいと考えるが、市長の考えを伺う</p> <p>3 ILC誘致について</p> <p>(1) 一関市において、前市長時代からILCを基軸としたまちづくりを掲げ施策を展開してきたが、国の動向を見据え、市の組織の見直しは考えているか伺う</p> <p>(2) 新型コロナウイルス感染症等により、国の財政が厳しくなっており、ILCを取り巻く環境も厳しいそうした中で、ILCを基軸としたまちづくりを市の政策の第1位に据えるのか、位置づけをどうするか伺う</p> <p>4 市政運営の基本である財政について          前回のNECプラットフォームズ株式会社一関事業所跡地取得議案が否決になった理由に財政問題が大きな比重を占めている          令和3年度末における財政調整基金、市債管理基金等の残高見込みを伺う</p> <p>5 米価の低落を防止する農業施策について          昨年の米価の低落を受けて、農林水産省は転作作物について、園芸作物の導入に対する支援を打ち出している</p> <p>(1) 管内での転作状況はどのようなになっているか伺う</p> <p>(2) 水田から畑作への転換や高収益作物への転換が求められているが、市の対応を伺う</p>
---	-------------------------	--

4	岡田もとみ (40分) 【一問一答】	<p>1 令和4年度施政方針及び令和4年度教育委員会教育行政方針について          国内で新型コロナウイルス・オミクロン株の感染急拡大が続いている          市内では、保育園、小・中学校、放課後児童クラブなどの臨時休園、臨時休業が相次ぎ、高齢者施設ではクラスターが発生した          市民生活の至るところに大きな影響を及ぼし、感染対策と支援策の遅れは、市民の命と暮らしを守る上で非常に深刻な状況に陥ると考えることから、市として市民生活を守ることに全力を尽くすよう求める</p> <p>(1) 新型コロナウイルス感染症への対応について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「引き続き、必要な施策を行い、感染防止と経済活動の両立により、市民生活の回復に努める」とあるが、「必要な施策」とは何か伺う</li> <li>・ 第6波の新型コロナウイルス感染症に関連して生活支援、経営支援に対する市民からの問い合わせ状況及び相談内容について伺う</li> </ul> <p>(2) NEC跡地取得の問題点について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「雇用創出」の場として、「あらゆる可能性から活用策を検討する」「前例に捉われない新たな立地誘導策を検討する」としている          活用策の具体的な計画が示されていない中で、多額の税金を投入し購入することは市民の理解が得られないのではないか          市の考えを伺う</li> <li>・ 市民や社会ニーズに即した、雇用の創出につなげるため「第三者機関」を立ち上げるとしているが、現時点でも地場産業、医療、介護、保育、農業など、どこも人材不足が問題となっているのではないかと          市内事業者の人材不足対策について伺う</li> </ul> <p>(3) 幼稚園の集約の計画(まちづくり)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 一関地域の7つの幼稚園を3園に集約する計画がある          地域から幼稚園がなくなれば、子育てが困難になり過疎化が進むと考える          施政方針では、「しごとづくり、ひとづくりを展開することでまちづくり・地域づくりがさらに進み、それが人口減少対策につながるもの」「将来にわたって誇れるまちづくりを進めるには、家庭、地域、学校、企業、行政などが一体となり、次代を担う人材を育てることが必要である」としている          施政方針に逆行すると考えるがいかがか</li> </ul> <p>(4) 不登校児童生徒の増加問題について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 不登校児童生徒の割合が年々増加していることについて、深刻に受けとめなければならない          次代を担う子どもたちの育成のため、誰もが「学びを広げ、人と地域が共に育ち、一関の未来を創る」この実現のためにも、子どもに寄り添う手厚い手立て、頼りになる居場所づくりなど具体的な対応策を充実させることが急務と考える不登校児童の状況と支援体制の課題について伺う</li> </ul>
---	--------------------------	--

5	岩 淵 優 ( 4 0 分 ) 【一問一答】	<p>1 令和4年度施政方針について</p> <p>(1) 地域の活力を高めるまちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 新型コロナウイルス感染症への対応、人口減少対策           <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小児へのワクチン接種計画は</li> <li>・ 令和4年度に特に力を入れる人口減少対策は</li> </ul> </li> <li>② まち・ひと・しごとの創生           <ul style="list-style-type: none"> <li>働く場を増やす稼ぐ力を高める（しごとづくり）</li> <li>・ 新しいビジネスの創出や起業支援、起業しやすい環境づくりのための令和4年度の取り組みは</li> <li>人が輝く人を育てる（ひとづくり）</li> <li>・ 次代を担う農業を目指す方に対する経営開始資金の支援とは</li> <li>・ 不妊治療に対する保険適用開始の情報発信は</li> <li>・ 奨学金返還支援の拡充は</li> <li>地域・まちを元気にする（まちづくり）</li> <li>・ フレイル対策を推進するための人材確保は</li> <li>・ 「一関市地球温暖化対策地域推進計画」とは</li> </ul> </li> </ul> <p>(2) 総合計画の着実な推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 地域資源をみがき生かせる魅力あるまち           <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 農業経営の安定化のための高収益作物への転換策は</li> <li>・ 地域の特色を生かした農作物の生産振興とは</li> <li>・ 森林資源の活用の取り組みは</li> </ul> </li> <li>② みんなが安心して暮らせる笑顔あふれるまち           <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 放課後児童クラブの整備、運営等への支援強化は</li> </ul> </li> </ul> <p>(3) 市政運営の基本</p> <p>デジタル化、オンライン化の推進は</p> <hr/> <p>2 令和4年度教育委員会教育行政方針について</p> <p>(1) 学校と地域の協働推進プロジェクトについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学校運営協議会（コミュニティ・スクール）の目標とは</li> </ul> <p>(2) 社会を生き抜く力を育む学校教育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 不登校への対応と対策は</li> <li>・ いじめを認知する仕組みの充実とは</li> </ul> <p>(3) 教育環境の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 藤沢地域の小中学校の整備構想は</li> </ul>
---	------------------------------	---